

各種ボード軒天部の塗替え仕様

B c - 1 1液形アクリル樹脂塗料（エマルジョンペイント） 3回塗り

工 程	塗 料 名	塗 回 数	標準塗付量 (kg/m ² /回)	塗り重ね 乾燥時間 (20℃)	希釈剤 希釈率 (%)	塗装方法
下地調整	ふくれ・はがれ・浮きなど脆弱な部分をディスクサンダー、スクレパー、研磨紙等を用いて除去する。					
下塗り	1液形水系アクリル樹脂塗料用シーラー	1	0.07～0.12	2時間以上	無希釈 —	はけ ウールローラー
上塗り	1液形水系アクリル樹脂塗料	2	0.10～0.14	—	水道水 0～5	はけ ウールローラー

上記の各数値はすべて標準のもので、施工方法・施工条件によりそれぞれ多少の幅を生じることがある。

B c - 2 アクリル樹脂系非水分散形塗料（艶消し） 2回塗り

工 程	塗 料 名	塗 回 数	標準塗付量 (kg/m ² /回)	塗り重ね 乾燥時間 (20℃)	希釈剤 希釈率 (%)	塗装方法
下地調整	ふくれ・はがれ・浮きなど脆弱な部分をディスクサンダー、スクレパー、研磨紙等を用いて除去する。					
下塗り	アクリル樹脂系非水分散形塗料	1	0.10～0.15	2時間以上	塗料用シーナー 0～5	はけ ウールローラー
上塗り	アクリル樹脂系非水分散形塗料	1	0.10～0.15	—	塗料用シーナー 5～10	はけ ウールローラー

上記の各数値はすべて標準のもので、施工方法・施工条件によりそれぞれ多少の幅を生じることがある。

工法

- i 下地調整不十分が塗膜剥離の原因や、仕上がり不良になる場合があり、十分な調整を行う。
- ii 水性シーラーと上塗りを混合するとゲル化するので、絶対に行わない。また、はけ・ローラーなどの共用も避ける。

注意事項

- i 塗装場所の気温が5℃以下、湿度85%以上または換気が不十分で結露が考えられる場合は塗装を避ける。
- ii 外部の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合および強風時は塗装を避ける。
- iii 塗装時ならびに塗料の取り扱い時は、十分に換気を行い火気厳禁にする。
- iv 製品の安全に関する詳細な内容が必要な時には、製品安全データシート（MSDS）を参照する。